													1		
科目			知能シ		ム特論	英文表記			Ir	Intelligent System			2012	2012/03/12	
	⊐ード 名 : 杉	本	和革	6217											
技術職員名:なし											作成				
		対象:	学科/	専攻:	コース		学年	必:清	建 .	履修·学	修	単位数	授業形態	授業期間	
創造システム		工学具	専攻∙電	子通信	システ	ムエ学:	コース 専2	選択	1	学修		2単位	講義	前期	
科目目標		①知覚情報処理と知識表現の基本的な用語や考え方を理解する。 ②記憶と学習のメカニズムを理解する。 ③インタフェースとコミュニケーションの基本を理解する。													
総合評価		学期評価:定期試験(中間・期末)の得点平均の80%+調査報告課題20%により評価する。 60%以上を合格とする。													
		科目	達成原	度目標	(対応	するJ	ABEE教育目	標)		達成度目標の評価方法					
		① 知覚情報処理と知識表現の基本的な用 ⇒ 正しく説明できるか定期試験およびレポート課題 で評価する													
達成 標と 方	評価	2	記憶。	上学習	のメカ	ニズム	ニズムを理解する。 =			正しく説明できるか定期試験およびレポート課題 で評価する					
		3		フェー 翼する。		ミュニケーションの基本				正しく説明できるか定期試験およびレポート課題 で評価する					
		1 2 3 4 JABEEプログラム名称 情報通信システム工学													
本科·専攻科 教育目標		1 2 3 4 O © J					JABEEプログラム名称 JABEEプログラム教育目標			情報週間システム上子 A-3、B-1					
		0				OTIDI	3E / F / /.	<u> </u>	-1 1/JK			71.6	, Б1		
授業概要 、方針、履 修上の注 意		パワーポイントによる講義を中心に、知覚情報処理・知識表現の概念との基礎理論を理解する。 講義の最後に課題を課し、指名された受講者は次週の授業の冒頭で発表する。 発表用プレゼンテーション資料ならびにレポートを作成させる。 プレゼンテーションでは、発表姿勢に加えて質疑応答へ対応姿勢についても評価する。													
教科書• 教材		教員自作パワーポイント資料 (参考図書)認識と学習(岩波書店)、ビジョン(産業図書)													
授業計画															
週			業項			時間		授	業	内	容			自学自習 習·復習)内容	
1			ンス、 シ基礎(2	ガイダンス・ する	認知科:	学と人	工知能	の基	礎につい	て学習		
2 知覚情報処			報処理の基礎の理解				知覚情報処	理の基	礎につ	いて学	習す	る	講義の	予習、課題レポート	
3	記憶の	のメカニズムの理解				2	記憶のメカニ	ズムに	ついて	て学習す	する		講義の	予習、課題レポート	
4 問題解決と学習の理角					2	問題解決と	学習につ	ついて	学習する	る		講義の	予習、課題レポート		
₅ 言語情報処理の理解				2	言語情報処理について学習する 講義の予習、課題レポ						予習、課題レポート				
6 インタフェースの基礎の理解 7 コミュニケーションの基礎			2	インタフェースの基礎について学習する 講義の予習、課題レポ						予習、課題レポート					
7					 楚	2	コミュニケー	ションの)基礎	について	て学習	する	講義の	予習、課題レポート	
8	探索同	問題に	関する	る調査		2	インタフェー. 学習する	スからり	きた人	工知能	と探え	を問題につ	ついて 講義の	予習、課題レポート	

	論理的推論の理解	2	論理的推論について学習する	講義の予習、課題レポート					
10	論理的プログラミングの理解	2	論理的プログラミングについて学習する	講義の予習、課題レポート					
	知識表現の理解	2	知識表現の基礎について学習する	講義の予習、課題レポート					
'-	意味ネットワークの理解	2	意味ネットワークについて学習する	講義の予習、課題レポート					
	機械学習の理解	2	機械学習について学習する	講義の予習、課題レポート					
14	並列処理の理解	2	並列処理と人工知能・認知科学について学習する	講義の予習、課題レポート					
15	視覚情報処理の理解	2	視覚情報処理の基礎について学習する	講義の予習、課題レポート					
期末	期末試験	[2]							
16		2							
17		2							
		2							
18 19		2							
20		2							
21 22		2							
23		2							
24		2							
25		2							
26		<u>-</u>							
27		2							
28		<u>-</u>							
29		2							
30		<u>-</u>							
期末	期末試験	[2]							
	学習時間合計	30	実時間	22.5					
	自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証) 標準的所用時間(制								
1									
2	2時間×1回								
3	<u> </u>								
備考欄									
/夕 小	/ / 소리 디 / ID 데르기 / IV								

- (各科目個別記述)
 ・この科目はJABEE対応科目である。
 ・この科目の主たる関連科目:信号処理、人工知能